

**特定非営利活動法人 アイユーゴー通信 第 37 号**

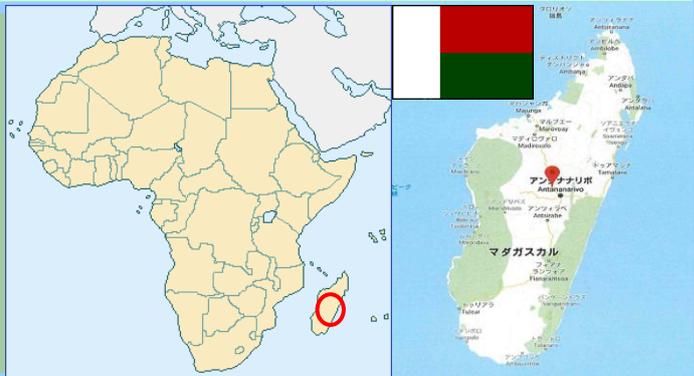
〒590-0452 大阪府泉南郡熊取町山の手台 1-22-10  
TEL : 072-452-5680  
メールアドレス : [snittaskmj0715@yahoo.co.jp](mailto:snittaskmj0715@yahoo.co.jp)  
ホームページ : <http://aiyugo.org/>

## 目 次

はじめに

MadaBirds の活動を日本から応援しよう！

- 1 2023(令和 5)年度海外事業報告
- 2 2023(令和 5)年度国内事業報告
- 3 2023(令和 5)年度事業収支決算報告
- 4 2024(令和 6)年度事業計画
- 5 日・越合同セミナー案内
- 6 後記



## はじめに

いつもアイユーゴーの活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。ありがとうございます。みなさまにおかれましては、ますますご健勝であることを願っています。

去る 5 月 21 日に大阪市内で総会を開催しました。会議形式というより懇親を重視した形式となりました。

あらかじめ総会資料に目を通して参加していただき、質疑とフリートークを重ね、忌憚のない意見を交換する場としました。開放感にあふれるなか、自由なコミュニケーションに心の温かみを感じつつ、総会を終えました。

ここに 2023 年度の国内外の事業報告と 2024 年度の活動計画をお伝えします。ご報告がかなり遅れました。誠に申し訳ありません。どうか、今後ともよろしく願います。

理事長 新田幸夫

## MadaBirds の活動を日本から応援しよう！

私たちは、マダガスカルで土砂災害の防止のために、2012 年から 2022 年までの 11 年間で、99ha に 128,485 本の植林活動を行った。1 年間におよそ 3 回、小・中学校の生徒たち、毎年延べ 1500 人から 2000 人が、大人たちが掘った穴に肥料と苗木を植えてきた。

この事業と並行して、マダガスカルの鳥を守る活動 - MadaBirds (マダバード) - も行ってきた。植林に協力した教師たちや生徒たち、また首都アンタナナリボの小・中学校の生徒たちに、マダガスカルに生息する鳥を紹介した Hajanirina RAKOTOMANANA 氏 (NGO SAKURA 役員、アンタナナリボ大学理学部教授 鳥類学、通称; ハジャ(写真)) 自身が著した本をもとに、マダガスカルの自然環境の問題点などを講義してきた。



MadaBirds を徹底するために、昨年(2023 年)度からマダガスカルの小学校で、私たちが独自に命名した「スクールフォレストリ (School Forestry)」を始めた。ハジャたちが、小学校に行き、教室では、板書して生徒たちに樹木の種の説明や、また彼の本を用いて、マダガスカルの鳥のこと、また鳥が生息できる環境などを説明し、野外では、生徒たちと近隣の大人たちと一緒に植樹をした。

小学校と近隣のコミュニティとが協働して、鳥を守るために森を守る「スクールフォレストリ」活動を行った。

そして、私たち、日本でこの MadaBirds をサポートする活動を行っている。MadaBirds のデザインが入った T-シャツやトートバッグの販売による売上げの一部や寄付金を、教室で使う教科書などの購入費に充てている。

## アイユーゴーの「スクールフォレストリ」

国土緑化推進機構様が、昨年度、「スクールフォレストリ」の新規事業である「マダガスカルにおける School Forestry 作り活動による環境保全事業」に助成金を交付した。それにより、私たちは、苗木代や給水塔(井戸、貯水タンクなど)の設置費などを現地に送ることができた。



「スクールフォレストリ」は、MadaBirds の具体的活動の一つ。その目的は、子どものころから自然環境に関心を持たせること、自分たちが森を育てるという意識を子どもたちに培うこと、そして学校で現在の環境問題を子どもに問いかけ、学校の近隣の大人たちとともに植林活動

していくことである。これを私たちは持続可能な自然環境保全事業と捉えている。

### ハジャによる「スクールフォレストリ」の効用

1. 子供たちが環境の問題を学ぶ。
2. 学校で、植樹していると学校と近隣のコミュニティとのつながりが強まる。
3. 植樹した樹木の管理は、子どもたちに自然との共感を育む。
4. 学校内での植樹は子どもの免疫力を強化する。
5. 学校の校庭で活動することは、子どもたちが活動的になる機会が増える。
6. 子どもの自然保護への関与の意欲が高まる。
7. 子どもが意識的に自然とのつながりを発展させる可能性が高い。



「スクールフォレストリ」に参加した Ambanitsena 小学校の生徒たち

## 1 2023 (令和 5) 年度海外事業報告

### 1) 環境保全事業

事業名：マダガスカルにおける「School Forestry」作り活動による環境保全事業

事業地：マダガスカル共和国アナラマンガ地区アンバニツナ村

助成団体：国土緑化推進機構（緑の募金）

助成金：1,429,360 円

事業内容：「School Forestry」とは、生徒は学校の教室内で種の選別方法等から植林の仕方を学び、後に野外で実地指導を受けた。植林現場では、生徒と住民と一緒に、苗床をつくり、専門家から苗木を手にして植樹方法を教わった。植樹した樹木は、絶滅危惧種 8 種を計 10,650 本。また、樹木の維持・管理に必要な給水設備も整えた。

### 2) 人材育成事業

事業名：日・越合同セミナー

事業地：ベトナム ホーチミン市

助成団体：なし

活動主体：日本より本会役員である中西、加藤、各務、臼井、新田、大学生、ベトナムのクアン、ヒエーン、ダラット大学の学生たち。

事業内容：日本とベトナム 2 か国合同の文化交流

参考：「通信第 36 号」

### 3) 環境保全事業

事業地：日本

助成団体：なし

事業名：MadaBirds 事業

マダガスカルの野鳥を守る活動

事業内容：MadaBirds 事業

マダガスカルの協力団体 SAKURA が中心に活動するマダガスカルの鳥を守るマダバード事業に対し財政的支援をする活動。日本において鳥やバオバオなどをデザインを取り入れた T-シャツやバックを作成した。その一部をマダガスカルのサクラメンバーと共有した。

活動主体：熊取会議メンバー（岩見、久保、臼井、パット、新田他）

目標金額：40 万円

### 4) 環境保全事業

事業地：日本

助成団体：なし

事業名：MadaBirds 事業

マダガスカルの野鳥を守る活動

事業内容：MadaBirds 事業

マダガスカルの協力団体 SAKURA が中心に活動するマダガスカルの鳥を守る MadaBirds 事業に対し財政的支援をする活動。

活動主体：加藤副理事長（クラウドファンディング）

加藤氏によるクラウドファンディング申請による支援。

公開期間：2023 年 7 月 7 日～8 月 31 日（午後 11 時まで）

目標金額：60 万円

HP:[https://readyfor.jp/projects/123540/preview?preview\\_token=095caee0eb50a80b3ee7bb4a8f77146c59f309d7](https://readyfor.jp/projects/123540/preview?preview_token=095caee0eb50a80b3ee7bb4a8f77146c59f309d7)

\*\*\*\*\* 中止事業 \*\*\*\*\*

### 経済活動の活性化を図る事業

#### <①途上国の経済的自立に必要な事業>

事業地：マダガスカル共和国アナラマンガ地方フィハオナナ村

事業内容：シナモンの葉からシナモンオイルを生産してフィハオナナの住民の生活向上

JICA への再申請を考えたが、以下 7 つの理由により、本事業をとりやめることにした。

おそらく、JICA が求めるであろう項目として、

事業の①妥当性（事業の必要性等の是非）、②整合性

（JICA や日本政府等が掲げる方針などとの整合）、③

有効性（事業の当住民への有効性）、④効率性（シナモンオイルの市場評価から住民への経済効率）、⑤インパクト（シナモンオイルそのものの評価価値の認知度等）、

⑥持続性（事業字体と同時に本事業の他事業の影響を含めた持続性等）、⑦市民の視点からの評価、

など 7 点を鑑みて、実現は不可能と考えた。以上

## 2 2023(令和 5) 年度国内事業報告

### 1 総会

開催日時：令和 5 年 6 月 4 日(日)  
 午後 4 時 15 分～午後 5 時 15 分  
 会 場：大阪 梅田 はちきん  
 出席者数：18 名(内委任状出席者数 10 名)

### 2. 理事会

開催日時：令和 5 年 6 月 4 日(日)  
 午後 3 時 15 分～午後 4 時 15 分  
 会 場：大阪 梅田 はちきん  
 出席者数：16 名(内委任状出席者数 8 名)

### 3. 熊取会議

熊取会議とは、  
 熊取会議は本会の役員を中心とした任意のグループ  
 であり、助成金を受けていない MadaBirds 活動を支  
 えるグループ。  
 メンバーは、岩見(熊取在住)、久保(事務所熊取駅前)、  
 Pat(熊取在住)、臼井(天王寺近隣在住)、新田(熊取在  
 住)からなり、他からの参加は自由である。これまで、  
 中西副理事長、各務理事などが参加された。

開催日時と参加者：

1. 日 時：2023 年 4 月 15 日 (土) 17 時 00 分  
 集合場所：久保クリエイト事務所  
 出席者数：4 名
2. 日 時：2023 年 6 月 17 日 (土) 17 時 00 分から  
 集合場所：久保クリエイト事務所  
 出席者数：4 名
3. 日 時：2023 年 7 月 9 日 (日) 17 時 00 分から  
 集合場所：久保クリエイト事務所  
 出席者数：4 名
4. 日 時：2023 年 8 月 25 日 (日) 16 時 00 分から  
 集合場所：久保クリエイト事務所  
 出席者数：3 名
5. 日 時：2023 年 10 月 9 日 (月) 15 時 00 分から  
 集合場所：久保クリエイト事務所  
 出席者数：3 名
6. 日 時：2023 年 10 月 21 日 (土) 15 時 00 分から  
 集合場所：久保クリエイト事務所  
 出席者数：3 名
7. 日 時：2023 年 11 月 18 日 (土) 15 時 00 分から  
 集合場所：久保クリエイト事務所  
 出席者数：4 名
8. 日 時：2023 年 12 月 2 日 (土) 15 時 00 分から  
 集合場所：久保クリエイト事務所  
 出席者数：5 名 (櫻井氏近大生物理工学部准教授、  
 加藤氏近大医学部卒含む)
9. 日 時：2024 年 2 月 17 日 (土) 18 時 20 分  
 集合場所：熊取駅前  
 会 場：さぬきや  
 出席者数：5 名 (中西副理事長含む)

## 3 2023(令和 5) 年度事業収支決算報告

特定非営利活動に係る事業会計収支計算書

令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日

科 目	金 額 (単位：円)	
I 収入の部		
1 会費収入		
正会員	216,000	
賛助会員	16,000	
		232,000
2 募金・寄付金収入		
一般寄付	1,401,460	1,401,460
3 自主事業収入		
	0	0
4 助成金収入		
ひろしま祈りの石	0	
国土緑化推進機構	1,429,360	
		1,429,360
5 雑収入		
	0	0
経常収入合計		3,062,820
II 支出の部		
1 事業費		
資機材費	865,100	
資材運搬費	112,000	
現地移動費	98,000	
専門家費用	31,360	
スタッフ派遣経費	880,320	
事務費	30,328	
セミナー経費	598,106	
		2,965,214
2 管理費		
租税公課	1,200	
旅費交通費	15,140	
宿泊費	78,400	
通信費	10,432	
事務費	34,958	
雑費	9,600	
		79,730
経常支出合計		3,044,944
経常収支差額		17,876
III その他資金収入の部		
1 受取利息		
普通預金利息	1	1
2 その他の事業会計か ら繰入		
その他資金収入合計		1
IV その他資金支出の部		
その他資金支出合計		0
当期収支差額		17,877

前期繰越収支差額			-126,711
次期繰越収支差額			-108,834

## 特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

令和 6 年 3 月 31 日現在

I 資産の部			
1 流動資産			
現金	0		
三井住友銀行	9,810		
新ゆうちょ銀行	2,269		
貯金事務センター	616		
未収入金	0		
		12,695	
2 固定資産			
電話加入権	0		
固定資産合計		0	
資産合計 (A)			12,695
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	97,267		
未払金	0		
前受金	0		
預り金	24,262		
流動負債合計		121,529	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計 (B)			121,529
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		-126,711	
当期正味財産現象額		17,877	
正味財産合計 (C)		-108,834	-108,834
負債及び正味財産合計 (B) + (C)			12,695

## 4 2024(令和 6)年度事業計画

## 1) 環境保全事業

事業地：マダガスカル共和国アナラマンガ地区アンボヒダヒ村

助成団体：国土緑化推進機構

助成金：1,978,000 円

事業内容：「School Forestry」活動

## 2) 図書館建設事業

&lt;③途上国における教育水準の向上に必要な事業&gt;

事業地：ベトナム社会主義ラムドン県ラムハー地区タンロイ村

助成団体：ひろしま祈りの石国際教育交流財団

助成金：1,450,000 円

事業内容：ミニ図書館建設

## 3) 人材育成事業

事業地：ベトナム ホーチミン市

助成団体：なし

事業内容：日・越合同セミナー

期間：8月16日～21日

## 4) 環境保全事業

事業地：日本国内

助成団体：なし

目標金額：400,000 円

事業内容：MadaBirds 事業

## 5) 経済活動の活性化を図る事業

事業地：マダガスカル共和国アラトラ省アンバトソラトラ郡アンボヒダヴァ村

助成団体：なし

事業内容：コーヒー栽培

## 6) 古着の寄贈事業

事業地：マダガスカル、ベトナム、タイの事業地の住民たちへの供与

## 《余録》

MadaBirds は、マダガスカルに生息している約 283 種の貴重な野鳥を守る活動です。その野鳥うち固有種が約 105 種とされています。NGO SAKURA のハジヤは、その個体数が急激に減少しているのは人間の行動である森林伐採にあると言います。そして、「マダガスカルの鳥はユニークで固有であるために脆弱であり、森林伐採されると絶滅の脅威に晒されます」と訴えています。

## 5 日・越合同セミナー実施

1) 期間：2024年8月16日～21日

2) 会場：ホーチミン、ラムハー（今年7月にミニ図書館を建設したところ）、ダラット（ダラット大学の学生や教師たちとの交流）

3) 参加条件：健康である方

4) 最小催行人員：10名

5) 募集締切：定員になり次第

6) 参加費：160,000 円

参加費に含まれない費用：海外旅行保険代金

7) 問い合わせ先

e-mail: [snittaskmj0715@yahoo.co.jp](mailto:snittaskmj0715@yahoo.co.jp)

Tel: 090-9167-7053 (新田)

## 6 後記

これまでのマダガスカルにおける植林事業は国土緑化推進機構(緑の募金)様からの助成金によるものです。事業名は、「マダガスカルの高原地帯における土砂崩れの災害を防ぐための植樹による整備事業」でありました。

## &lt;振込先&gt;

特定非営利活動法人アイユーゴー 理事長 新田幸夫

・三井住友銀行 阿倍野支店 : 7479470

・ゆうちょ銀行 : 00930-9-144252

発行者：新田幸夫 印刷：(株)フジカク